

令和7年度 指定管理者制度導入施設の管理運営状況について

地域づくり課

1 施設の概要等

施設名	TTCスポーツパーク上下(府中市上下運動公園)		
所在地	府中市上下町上下2400-1		
設置目的	スポーツを通じた地域の賑わいの創出と、市民の健康増進を図る		
施設・設備	人工芝第1G、人工芝第2G、野球場、管理棟		
指定管理者	R7.4.1	～	R12.3.31

2 施設利用状況

利用状況	年度	目標値 [事業計画]	入場者数	対前年度増減	対目標値増減 (達成率)		
	R7	36,381 人	33,804 人	-3,542 人	-2,577 人	92.9	%
	R8	人	人	人	人		%
	R9	人	人	人	人		%
	R10	人	人	人	人		%
	R11	人	人	人	人		%
増減理由	芝生第1グラウンド利用者がサブで第2グラウンドを利用する回数が減ったため。						

3 利用者ニーズの把握と対応

調査実施内容	【実施方法】		【対象・人数】	
	来場者・利用者へのヒアリング		施設来場者対象:年間20件程度	
	施設HP問い合わせフォーム、電話		年間100件程度	
	【主な意見】		【その対応状況】	
	野球場 外野草刈りについて(雑草が伸びている) 雨天後の利用に関して(吸水用スポンジの設置) 冬季 積雪時の雪かきについて(施設対応か利用者対応か)		・草刈り:委託業者と連携し対応 ・雨天後の利用に関して:スポンジを購入し設置 R7年度は例年に比べて積雪が多かったことにより発生。利用者の負担軽減のため、次年度に備え雪かき用の備品を管理人が製作。	

4 市の業務点検等の状況

項目		実績	備考	
報告書	年度	○	実績報告書	
	月報	○	月次報告書	
	日報(必要随時)	○	破損報告書、その他	
管 理 運 営 会 議		【特記事項等】		
11 回	会場 オンライン・施設	・利用状況や不具合・トラブル等について報告・相談し、円滑な施設運営に関して意見交換や協議を実施した。		
現 地 調 査 (実 施 月)		【指定管理者の意見】		
		・引き続き意見交換、協議を実施し、円滑な施設運営に努める。		
1月	2月	3月	4月	5月
○	○	○	○	○
6月	7月	8月	9月	10月
○	○		○	○
11月	12月			
○	○			

5 市委託料の状況

(単位:千円)

市委託料 (決算額)	年度	金額	対前年度増減	料金収入 (決算額)	年度	金額	対前年度増減
	R7	16,400			R7	3,841	
	R8				R8		
	R9				R9		
	R10				R10		
	R11				R11		

6 管理経費の状況

(単位:千円)

項目		R6決算額	R7決算額	対前年度比	主な増減理由等
委託事業	収入				
	市委託料	15,000	16,400	1,400	
	料金収入	3,390	3,841	451	
	その他収入	16		-16	
	計 (A)	18,406	20,241	1,835	
	支出				
	人件費	3,046	6,530	3,484	新たな指定管理者による対象経費支出項目の変更
	光熱水費	2,345	2,455	110	
	設備等保守点検費	11,852	4,324	-7,528	新たな指定管理者による対象経費支出項目の変更
	清掃・警備費等	0	0	0	
	施設維持修繕費	104	576	472	
	事務局費	1,076	1,823	747	
	その他支出	230	2,248	2,018	新たな指定管理者による対象経費支出項目の変更
	計(B)	18,653	17,956	-697	
	収支①(A-B)	-247	2,285	2,532	新たな指定管理者による対象経費支出項目の変更
自主事業	収入 (C)	94	78	-16	
	支出 (D)	352	0	-352	
	収支②(C-D)	-258	78	336	
合計収支 (① + ②)		-505	2,363	2,868	

※1 利用料金制

公の施設の使用料について、指定管理者が直接使用料等を収入することができる制度。

指定管理者の自主的な経営努力を発揮しやすくする効果が期待され、地方公共団体及び指定管理者の会計事務の効率化が図られる。

※2 自主事業

指定管理者が自らの責任で、更なる施設サービスの向上のために提案・実施する事業

7 管理運営状況

項目	指定管理者	市の評価
総括	指定管理者として、利用者が安全・安心に利用できる施設運営と、地域に親しまれるスポーツ施設を目指し、施設・設備の日常点検や維持管理を適切に実施するとともに、利用者への対応や円滑な利用調整に努めた。また、利用者から寄せられた意見や要望を踏まえ、施設環境の向上に取り組むとともに、施設ホームページを開設し、利用案内や施設情報を発信することで、利用者サービスの向上と情報発信の充実を図った。 指定管理初年度として、運営体制の構築を進めながら、安全で快適な利用環境の維持に努め、年間を通して事故・トラブル等なく施設運営を行うことができた。	・施設の維持管理について、適切に行われており、修繕の対応も迅速で評価できる。 ・急なキャンセル等への対応にのほか、利用実績のある団体に営業をするなど、稼働率を高めるための取り組みがなされている。 ・施設ホームページ、SNSで、積極的に利用案内や施設情報の発信に努めること。

8 今後の方向性(課題と対応)

項目	指定管理者	市
課題と対応	自主事業については、実施体制や人員体制などの課題から、本格的な展開には至らなかった。 今後は、施設の安全・安心な管理運営を継続するとともに、実施体制の充実や関係団体との連携を図りながら、指定管理期間内での段階的な自主事業の展開を目指す。また、ホームページ等を活用した情報発信のさらなる充実や施設の魅力向上に取り組み、さらなる利用促進と利用者サービスの向上に努めていく。	・自主事業において、実施にむけてスケジュールを立てて、着実に計画を履行すること。(多世代向けのスポーツイベントやスポーツ以外の魅力向上、地元事業者の出店募集などの取組) ・施設ホームページ、SNS等で、さらなる利用案内や施設情報を発信に努めること。